

厚生労働省沖縄労働局発表
令和5年(2023年)4月28日(金)

担当	職業安定部	職業安定課
	長	高崎美奈子
	職業安定課長	真壁朝文
	電話	098(868)1655

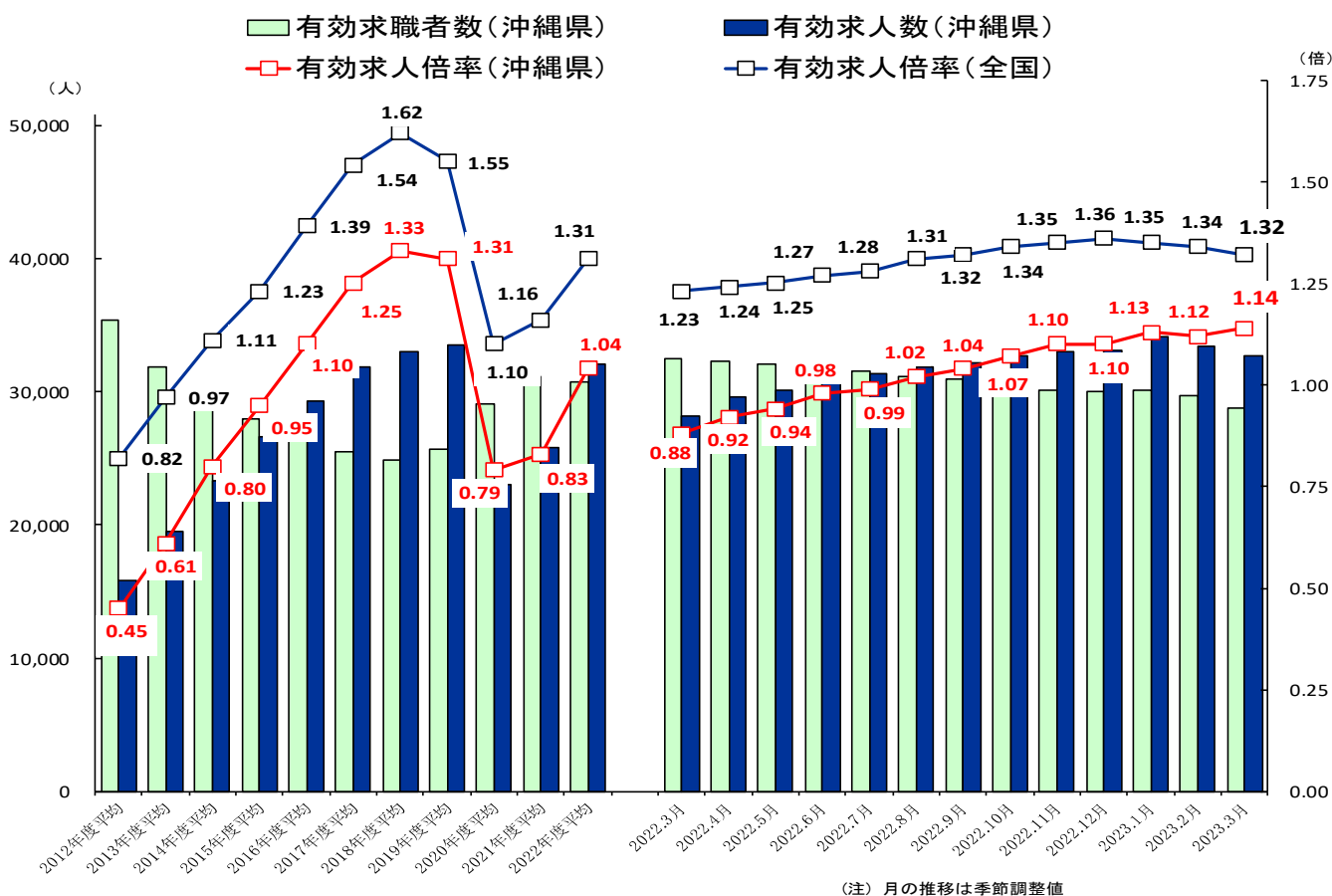
「労働市場の動き」令和5(2023)年3月

沖縄の雇用情勢は、求人が求職を上回り改善傾向は続くが、物価上昇等が雇用に与える影響に注意する必要がある。

【就業地別】

- 有効求人倍率(季節調整値)は1.14倍で、前月より0.02ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.19倍で、前月より0.13ポイント上昇。
- 正社員有効求人倍率(原数値)は0.65倍で、前年同月より0.16ポイント上昇。

【第1表】 求人、求職及び有効求人倍率の推移



(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数や、ハローワークインターネットサービスで探した求人に直接応募する「オンライン自主応募」による就職件数等が含まれている。

1. 有効求人倍率・新規求人倍率の動き【就業地別】

(1) 有効求人倍率

有効求人倍率(季節調整値)は1.14倍で、前月より0.02ポイント上昇。

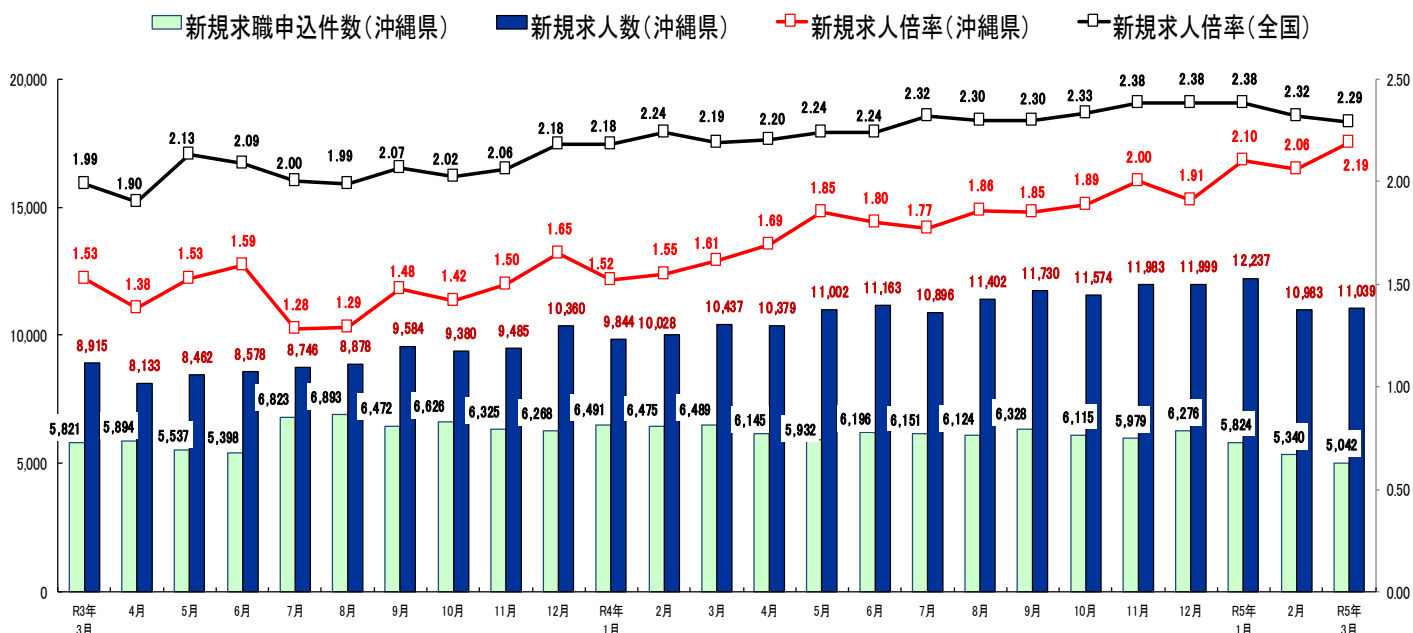
- ①月間有効求人数(季節調整値)は32,729人で、前月比2.0%減(657人減)となった。
 - ②月間有効求職者数(季節調整値)は28,820人で、前月比3.1%減(919人減)となった。
 - ③正社員の有効求人倍率(原数値)は0.65倍と前年同月より0.16ポイント上昇となった。
- ※有効求人倍率等の推移に関するグラフは1ページ(第1表)に掲載しております。

(2) 新規求人倍率

新規求人倍率(季節調整値)は2.19倍で、前月より0.13ポイント上昇。

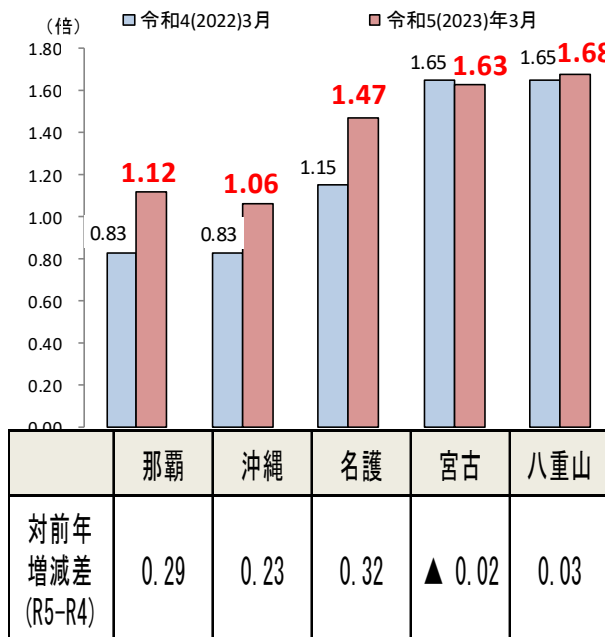
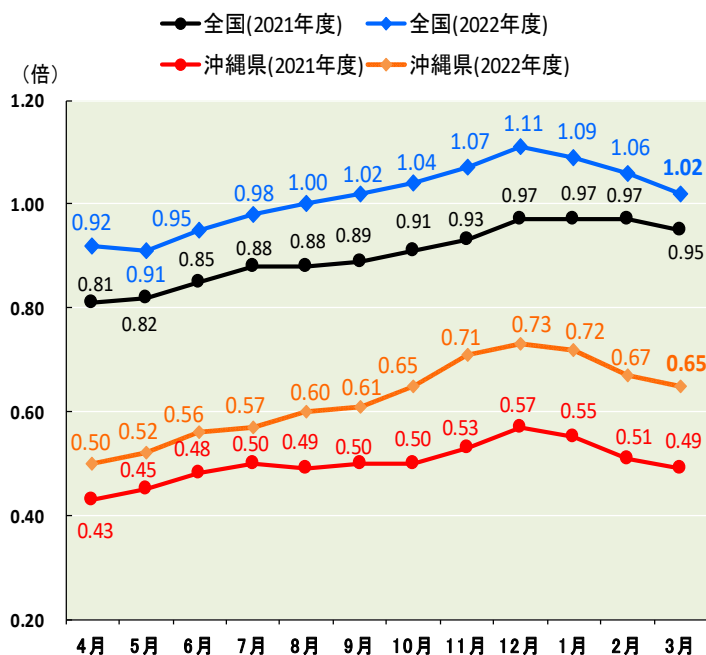
- ①新規求人数(季節調整値)は11,039人で、前月比0.5%増(56人増)となった。
- ②新規求職申込件数(季節調整値)は5,042件で、前月比5.6%減(298件減)となった。

【第2表】 新規求人倍率の推移 (季節調整値)



【第3表】 正社員有効求人倍率の推移 (原数値)

【第4表】 ハローワーク別有効求人倍率(全数・原数値)



2. 求人の動き【就業地別】

(1) 月間有効求人数について

月間有効求人数(原数値)は37,190人で、前年同月比14.6%増(4,725人増)と23か月連続の増となった。うち常用求人(雇用期間が4か月以上の求人)は32,264人で、前年同月比15.6%増(4,353人増)となった。

(2) 新規求人数について

新規求人数(原数値)は12,186人で、前年同月比7.5%増(855人増)と24か月連続の増加となった。うち常用求人は10,687人で8.7%増(853人増)となった。

主要産業別に前年同月比で見ると、増加率が大きい順に、生活関連サービス業・娯楽業の49.8%増、製造業の39.9%増、運輸業・郵便業の33.7%増、建設業の14.0%増、卸売業・小売業の8.6%増となった。

一方、減少率が大きいものは、情報通信業の5.0%減となった。

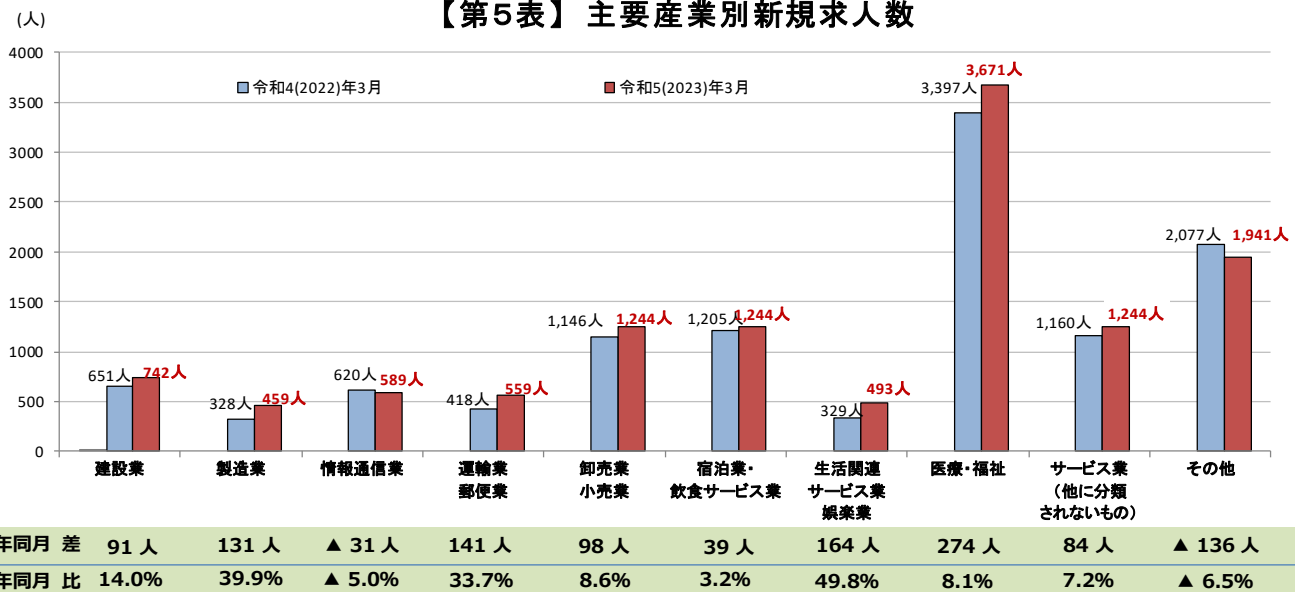
(3) 正社員求人数について

正社員新規求人数は4,470人で、前年同月比23.9%増(861人増)と24か月連続の増加となった。新規求人数に占める正社員求人の割合は36.7%で、前年同月比で4.8ポイント上回った。正社員有効求人数は12,919人で、前年同月比20.7%増(2,217人増)と23か月連続の増加であった。

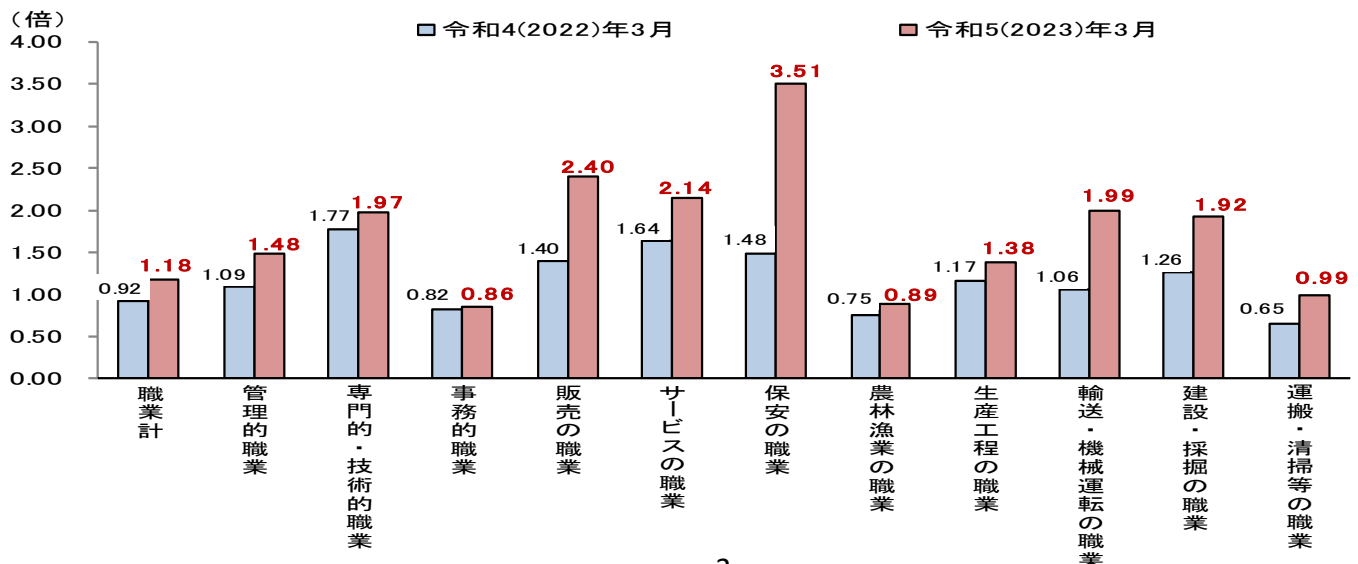
(4) パートタイム求人について

新規求人数(原数値)は4,483人で、前年同月比2.6%減(120人減)となり、月間有効求人数は14,771人で、前年同月比11.5%増(1,519人増)となった。

【第5表】 主要産業別新規求人数



【第6表】 職業別有効求人倍率(原数値)



3. 求職の動き

(1) 月間有効求職者の状況

月間有効求職者数(原数値)は31,641人で前年同月比10.7%減(3,774人減)と7か月連続の減少となった。そのうち常用(雇用期間が4か月以上の職業紹介を希望する者)は31,451人で、前年同月比10.4%減(3,653人減)と7か月連続の減少となった。また、臨時・季節を希望する求職者は190人で、前年同月比38.9%減(121人減)となった。

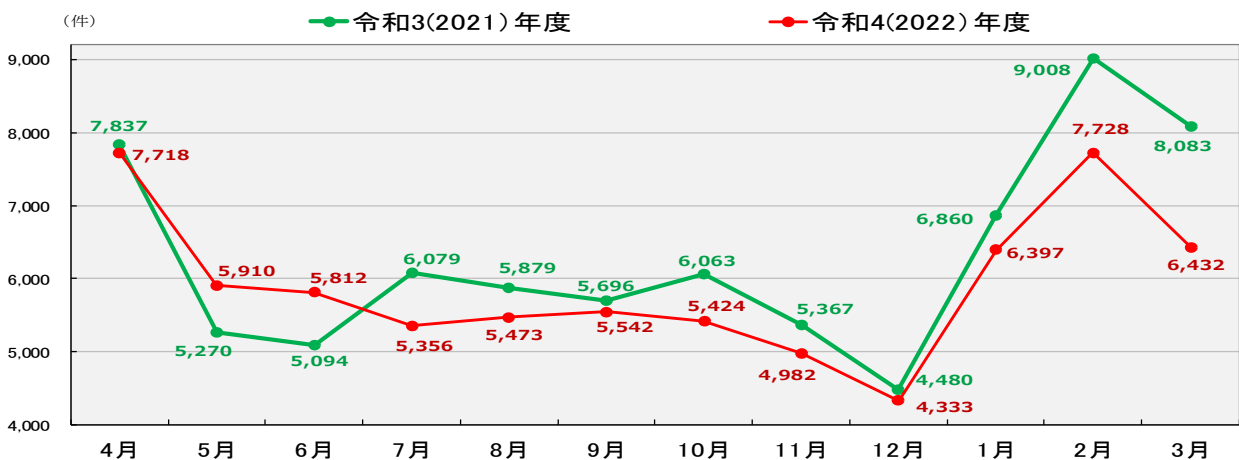
(2) 新規求職申込みの状況

新規求職申込件数(原数値)は6,432件で、前年同月比20.4%減(1,651件減)と9か月連続の減少となった。うち常用は6,394件で、前年同月比20.3%減(1,625件減)と9か月連続の減少となった。また、臨時・季節は38件で、前年同月比40.6%減(26件減)となった。

(3) 雇用保険受給者の状況

雇用保険受給者実人員は5,325人で、前年同月比9.1%減(536人減)となった。

【第7表】 新規求職申込件数



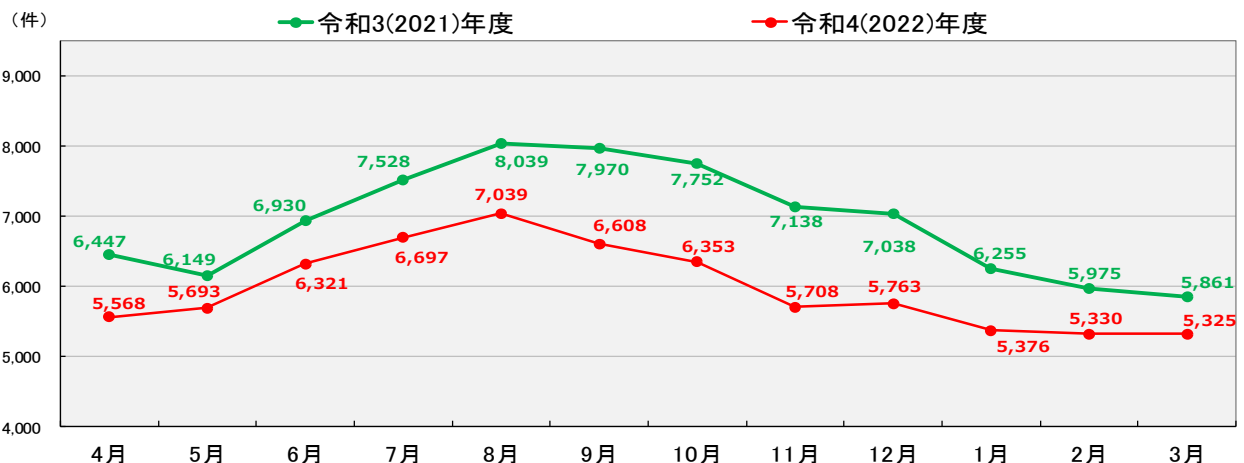
【第8表】 新規求職者申込件数の状況について

(単位:件,%)

	新規求職申込件数 合計	就業・不就業の状態別										
		前年同月比	在職者		離職者		うち事業主都合		うち自己都合		無業者 前年同月比	
			前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比				
令和4(2022)年3月	8,083	11.5	2,800	28.9	3,928	1.7	981	▲ 4.8	2,650	▲ 0.4	1,355	11.5
令和5(2023)年3月	6,432	▲ 20.4	2,228	▲ 20.4	3,532	▲ 10.1	829	▲ 15.5	2,506	▲ 5.4	672	▲ 50.4

新規学卒を除き、パートを含む。(原数値)

【第9表】 雇用保険受給者実人員



4. 就職の動き

(1) 就職件数について

就職件数は、3,540件(常用及び臨時・季節を合わせた総数)で、前年同月比16.9%増(511件増)と2か月ぶりの増加となった。

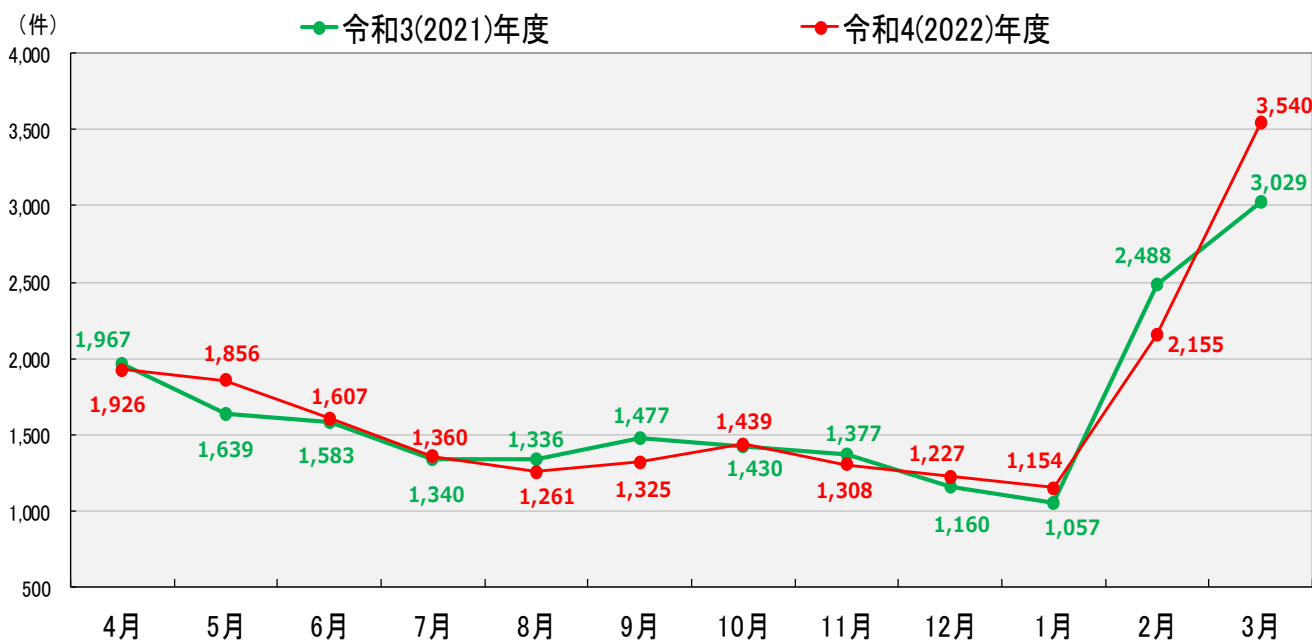
(2) 県内就職について

県内就職は3,410件(就職件数全体に占める割合:96.3%)で、前年同月比17.1%増(497件増)と2か月ぶりの増加となった。

(3) 県外就職について

県外就職は130件(就職件数全体に占める割合:3.7%)で、前年同月比12.1%増(14件増)と2か月ぶりの増加となった。

【第10表】 就職件数の推移



【参考】有効求人倍率・新規求人倍率の受理地別の数値について

(1) 有効求人倍率【受理地別】について

- ① 有効求人倍率(季節調整値)は1.02倍で、前月より0.02ポイント上昇。
- ② 月間有効求人数(季節調整値)は29,286人で、前月比1.9%減(561人減)。
- ③ 正社員の有効求人倍率(原数値)は0.57倍で、前年同月より0.13ポイント上昇。

(2) 新規求人倍率【受理地別】について

- ① 新規求人倍率(季節調整値)は1.95倍で、前月より0.10ポイント上昇。
- ② 新規求人数(季節調整値)は9,809人で、前月比0.6%減(62人減)。

沖縄労働局では、有効求人倍率、月間有効求人数、新規求人倍率、新規求人数について、就業地別の数値で雇用情勢の説明を行っております。

就業地別と受理地別の違いは次のとおりです。

- ・就業地別: 求人票に記載された就業場所をもとに、実際に就業する都道府県別に有効求人数(新規求人数)を集計して算出したもの。
- ・受理地別: 求人を受理したハローワークが所在する都道府県別に有効求人(新規求人数)を集計して算出したもの。

なお、月間有効求職者数及び新規求職申込件数では、受理地別・就業地別の区分は行っておりません。これらの数値については、沖縄県内のハローワークにおいて、新規に受理された求職申込件数(新規求職申込件数)および有効中の求職者数(月間有効求職者数)を発表しております。

○本発表に関連するデータは、沖縄労働局ホームページでご覧になれます○

【掲載先】

沖縄労働局ホーム>統計情報>求人求職・労働市場の動き>統計情報>労働市場の動き

【URL】

https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/jirei_toukei/kyujin_kyushoku/toukei/koyounougoki.html



○政府統計ポータルサイト「e-Stat」のご案内○

求人数、求職者数など一般職業紹介状況の全国及び都道府県ごとのデータは、政府統計ポータルサイトe-Statにて提供しております。

【URL】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00450222&tstat=000001020327>

